

〈スタッフ座談会〉

チームアプローチケアでご入居者様により安心・快適な毎日を

トラストガーデン宝塚では、スタッフが一丸となってサポートをさせていただく「チームアプローチケア」体制で、ご入居者様おひとりおひとりに適したケアを行っています。どのように連携を取っているのか、お話を伺いました。

それぞれのお仕事内容を教えてください。

河田 私は生活相談員として、主に自立の方の日常生活のご相談やお困り事を中心にお手伝いをさせていただいています。

山下 私は、要支援、要介護の方を中心に、ご入居者様のいろいろなお悩み事を聞かせていただき、「こんなことをしてほしい」といったお困り事にお答えできるようにしています。

木根 看護師の仕事は、日中は1階の健康相談室で健康管理や健康相談、薬の相談などを受けています。その他にも、ご入居者様のお部屋にうかがい、血圧測定や検温、遺尿、在宅酸素、インスリン注射なども行っており、夜間も緊急事態に備えて24時間体制で常駐しています。

田辺 介護ヘルパーは、要介護者の着替えの介助から食事、入浴といった身の回りの世話をするのが主な仕事です。看護師同様、24時間体制で勤務にあたっています。

須佐見 リハビリの場合は、ご入居者様ごとに個別に機能訓練計画を立てさせていただき、それに基づきケアマネジャーやヘルパー、看護師などと連携を図り、ご入居者様の自立支援のお手伝いをさせていただきます。

海野 私の担当はフロント業務。ご入居者様のお食事の申し込みや手配、お問い合わせへの対応、お荷物の受け渡しなどを行っています。

須佐見 私は機能訓練指導員としてリハビリを担当。要介護や身体機能の低下が見受けられるご入居者様に、マッサージや筋カトレーニングなどを通じて改善や現状維持に向けての訓練を行うほか、手作りの漢字ドリルを用いて脳トレなども行っています。

連携はどのように取っているのですか？

様全員の申し送りを朝と夕方に必ず行っています。現在、ご入居者様は103名おられますが、「この方は朝から体調が悪いので夜間も気をつけてください」といった情報は、スタッフ全員で共有するようにしています。

山下 その申し送りを聞いてそれぞれのスタッフができること、例えば「夜間の巡回を入れましょう」と話し合い、チームケアを行っていますので、病気やケガの予防、早期発見・治療につながることもあります。

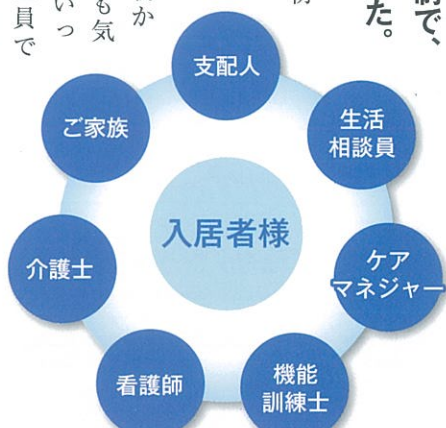
河田 日々の申し送りのほかにも、各部署の代表が集まる業務連絡会も定期的に行っており、そこで得た情報はそれぞれの代表が持ち帰り、必ず全員で共有するようにしています。

田辺 私は別の施設で働いた経験もありますが、トラストガーデン宝塚は他の部署の方たちとの連携がしっかり取れ

ていて、そこがすごくいいなあと思いますね。

海野 スタッフ全員、ご入居者様のお顔を見ながらお声かけをするよう心がけており、ご入居者様は「大丈夫」と言っても、そうじゃない場合もありますので、フロントに来られた時もそこを見逃さないようにしています。

河田 ちょっととした変化も見逃さないことが、ご入居者様により快適でより安心して暮らしていただけることにつながりますので、これからも連携を密に取ってチームアプローチケア体制で臨んでいきたいと思っています。



須佐見さん

山下さん

河田さん

木根さん

海野さん

田辺さん